

# うるま市子どもの貧困対策推進計画策定（調査分析業務）仕様書

## 1. 業務委託名称

うるま市子どもの貧困対策推進計画策定（調査分析業務）

## 2. 業務の目的

うるま市では、子どもの将来がその生まれ育った環境に左右されないよう、より実効性のある対策を講じる必要があるため、市の状況に応じた「（仮）うるま市子どもの貧困対策推進計画」の策定を予定している。そのため、子どものいる世帯等へのアンケート調査を実施し、計画策定に向け、子どもの貧困の現状・支援のニーズ及び課題の整理・分析を行う。

## 3. 委託業務期間

契約締結の日から令和4年12月28日

## 4. 委託業務内容

### （1）アンケート調査による子どもの貧困実態調査の実施、整理・分析

子どもの貧困の実態や課題を把握するため、本市の未就学児・小学生・中学生・高校生・保護者を対象に実態調査を実施し、子どもの貧困の現状及び課題の整理・分析を行う。

#### ①調査票作成

子どもの実態や課題、保護者の経済状況、抱える悩み・課題等の項目を設定し、生活実態や課題の把握に適した設問を設定すること。設定後は委託者と協議すること。

調査票の具体的な項目について、専門的知識及び経験に基づき、助言・支援をする。

#### ②調査の実施（アンケート票の印刷・送付・回収）

アンケート票は対象となる年齢（学年）及びその保護者を抽出し、郵送（二次元バーコード付）での配布・回収を基本とするが、場合によってはWEBによるアンケートも検討する。

※二次元バーコードの調査票については、調査依頼文に二次元バーコードを添付し、調査票同内容をWEBで回答可能とする。

対象者	アンケート配布予定部数(部)
1. 1歳児保護者	約 1,000部
2. 5歳児保護者	約 1,000部
3. 小学校1年生保護者	約 1,000部
4. 小学校5年生	約 1,000部
5. 小学校5年生保護者	約 1,000部
6. 中学校2年生	約 1,000部
7. 中学校2年生保護者	約 1,000部
8. 高校2年生	約 1,500部
9. 高校2年生保護者	約 1,500部
合計	約 10,000部

### ③調査票の集計・分析

回収した調査票のデータ入力・収集、単純集計、クロス集計、自由回答の集約・分析をする。

### ④調査結果報告書の作成

調査結果報告書は調査結果の分析コメントや、各調査対象別にクロス集計表やグラフ等を用いて作成する。

## (2) 関係課・関係団体等のヒアリング、ワークショップ等の実施

### (3) 子どもの貧困対策庁内連絡会への参加・運営サポート

連絡会の各会議(4回程度)に参加し、事務局への必要な助言、資料提供、議事概要の作成・整理等を行う。

## 5. 成果品

### (1) アンケート調査報告書

印刷製本 50 部及び電子データ (Word 形式及び PDF 形式)

### (2) その他関係資料一式 (電子データ含む)

## 6. 納品場所

うるま市こども未来部こども政策課

## 7. 業務委託料の一部概算払について

本業務においては、アンケートを含む調査にかかる経費等について、一部概算払いを行うことができる。

## 8. 守秘義務

本業務において知り得た個人情報については、うるま市個人情報保護条例（平成 17 年うるま市条例第 9 号）の関係条文等を遵守し、かつ、その取扱い等については、本市の指示に従わなければならない。

## 9. その他

本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、または本仕様書に定めのない事項については、うるま市と協議すること。